

都市計画報告会

日時：12月4日(日) 13:00~14:30

発表対象：最近1年間に都市計画報告集掲載した報告のうち発表希望のあったもの

発表時間：10分 + 質疑応答：5分

報告会①(第II会場：8号館 822教室)

司会：瀬田 史彦(東京大学)

題目	著者 ○印=発表予定者
市街化調整区域における農地の隣接環境に拠る類型化と耕作状況の比較	○森田 洋史(東京大学)・新 雄太 ・菊地 穂澄・衣笠 匠斗・小泉 秀樹
市街化調整区域に位置する住宅団地における居住の継続可能性に関する研究	○熊谷 勇輝(九州大学)・黒瀬 武史
公園利用者の行動特性と利用資源に関する研究(その2)	○高橋 和敬((株)日比谷アメニス) ・上杉 哲郎・石綿 優太郎・竹内 智子
都市公園における利用者の滞留空間の選択に関する研究	○竹内 智子(千葉大学)・池田 龍仁 ・高橋 和敬・上杉 哲郎
小学校児童数の動態と市街地変容からみた小学校区の持続可能性に関する研究 -福岡市を対象として-	○石橋 健斗((株)伊藤喜三郎建築研究所) ・黒瀬 武史
市町村合併により生じた旧市街地の振興における行政支援の手法について	○吉岡 誠生(つくば市役所)・山本 幸子

報告会②(第III会場：8号館 823教室)

司会：大門 創(國學院大学)

題目	著者 ○印=発表予定者
自然言語処理を用いた立地適正化計画における誘導方針の類型化	○成澤 拓実(東京大学)・鳥井原 遼 ・塩崎 洸・浅見 泰司
小規模建築物を含めた地区単位での附置義務駐車施設の整備に関する考察	○山本 聡志(日本大学)・小早川 悟 ・田部井 優也
COVID-19によるコミュニティバス利用実態の変化と生活環境に関する研究 -町田市玉川学園地域玉ちゃんバスを事例として	○太田 千智(日本女子大学) ・葉袋 奈美子
都市内での新交通システムとバスの移動負荷の比較	繁縄 将太(東京都立大学)・○吉川 徹
2018年西日本豪雨後の倉敷市真備町における住宅再建と耐水化に関する 質問紙調査の報告	○馬場 美智子(兵庫県立大学) ・近藤 民代・藤井 諒平
SPDEを用いた雨量推計にもとづく流出抑制率の試算に関する研究	○西浦 定継(明星大学)・小林 利夫 ・山本 圭人・藤村 和正

報告会③(第IV会場：8号館 824教室)

司会：藤原 ひとみ(有明工業高等専門学校)

題目	著者 ○印=発表予定者
横浜市都心臨海部における歩行者空間整備を通じた歩行者空間概念の変容に 関する研究	○佐藤 栄太((株)都市環境研究所) ・野原 卓
地域ブランディングによるビジュアル調査法の応用性	○楊 心苒(武蔵野美術大学)
二拠点・多拠点生活者の「まちの居場所」の実態に関する Web アンケート調査報告	○石川 美澄(金沢星稜大学)
酒蔵建築に関する立地と活用の実態 -福島県会津地方を対象として	○佐野 拓海(新潟大学)・岡崎 篤行
大阪御堂筋における地域ルールによる「対話型」景観マネジメントの 実態とその評価	○高木 悠里(大阪公立大学)・嘉名 光市 ・蕭 閔偉